

平成 29 年 3 月 31 日
社会福祉法人風早偕楽園

平成 28 年度主な事業報告書

平成 28 年度障害者支援施設北条育成園、短期入所事業北条育成園、相談支援事業所北条育成園、ホーム風早郷の事業報告については、各事業の運営・支援方針、総括、利用者の利用状況、職員体制、職員会・ケース会議、職員研修等、健康診断、災害訓練等、行事等、余暇活動、機関紙等事業計画に基づき事業を実施する。

また、苦情解決については、各事業とも苦情件数は 0 件であったが、事故報告については、北条育成園 8 件転倒による骨折や裂傷、インフルエンザやノロウイルスの発症。ホーム風早郷 2 件転倒による骨折と無届外出であった。

北条あかつきの郷事業報告については、事業総括、利用者の状況・利用状況、職員の状況、職員の研修等実施内容、年間行事実施内容、災害訓練・安全管理実施内容等事業計画に基づき事業を実施する。

苦情解決については、苦情・要望とも 0 件。

リスクマネジメントについては、事故報告 1 件で就労継続支援 B 型事業利用男性の無届外出であった。

ヒヤリハット報告件数については 1 件、事故報告には及ばない程度のインフルエンザ B 型の感染であった。

菊仙荘事業報告については総括、財務管理、人事労務管理、施設保守管理、運営管理等事業を実施する。

運営管理において、苦情への迅速対応・安全管理（介護事故防止対策・防災対策）の推進では、毎月の利用者懇談会と年 4 回の家族懇談会を実施。苦情 1 件は、衣服を大切に扱ってもらいたいとの要望であったので、適切に対処することとした。

また、安全管理では、事故報告書及びヒヤリハット事例を委員会にて分析・協議し事故防止に努めたが、介護事故が 13 件（特別養護老人ホーム 9 件、短期入所 2 件、デイサービス 0 件、ケアハウス 2 件）発生し、管轄役所へ届け出する。

行政への事故報告件数が増えた要因は、行政報告の基準が変わったため、これまでは入院した時に報告義務があったものが、通院も対象になる。

情報開示では、ホームページ、機関紙公開している。

公益事業

該当なし

収益事業

該当なし